

合釋

和書門			
五	一	八	四
函	七	號	類
一	〇	冊	架

內閣文庫			
七	五	一	和
九	二	〇	書
函	四	冊	類
九	四	架	

內閣文庫	
番號	和 51484
冊數	10 (4)
函號	179 36



全義解卷第三

田令第九

五穀ハ国民ノ命ヲツナク物ニイハル命根ノ畧刑ノ戸令ノ次ニ
田令ヲ立シモ人アリ良アルトスレハ田地ナクテハ人カスナリ

田令第九ノ凡民カラスレハ作ル者ニ
田ハモノテウユル場所ナリ

五穀

孟子説指黍稷菽麥也鄭玄説
遠ク指稷黍豆麻ハ楚氏ノ説
殖 稻ヲモヤラモ木ヲモウテクヤスヲ殖ト云
史記殖貨傳ニ下曰意ニコレハ宝ヲヤス云

凡田長

己ハ田地ノ大ナリ定ムルニ日本紀孝徳天皇大化二年正月田長三十歩
廣十二歩ト定レ其後白雉二年慶雲三年年貢ノ多クヲ定レシメアリ

歩

兼ニモ凡地ヲ計テ五尺ヲ歩トス格式ハ六尺ヲ歩トス歟方ノ
一尺ハ周尺ノ一尺ニ寸ニ當ルニスレハ異邦周礼ナトニ尺ト云々方ノ五尺ニ當ル

廣

横幅十二歩ニコレヲ一段ト云歩數
三百六十歩ノ十合スレハ一所ト云ヘリ
段 一及ノ地ヨリ作り出ス米五十束ナリ
今ノ米ニ百五十斗ニ當ル東稻春

一東ヲ白米ニシテ五升トナル段 一作出内ヨリ租米一斗一升ナリ

町 五百束ノ内ヨリ廿二束ヲ年貢ニ奉ル上田ノモリ
中田四百束下田三百束下田百五十束ナリ

租田賦 ト云ハ田地ヨリ生ル物ヲ何テモ獻ルヲ凡テ賦ト云
租ハ十分一ノ年貢ヲ云ナリ

凡田租 年貢ノ 国土 国ニヨリ早熟スル処又ラソク熟スル処アリ 収獲

租収斂

九月 前ヲ早稻トス 十月 土月 ラクテ 九月中 年貢米ヲ京ノ諸国ヨリコソテ起輸トハ云ナリ

十月 晦日迄ニ民部省(納ル) 其登米 大炊等年科米ト云白米ニシテ扱ノサス
諸国ニ有リ其国ノ延表式廿二ヶ国ニ出

輸租家 百姓ノ 均クニシテ 卿力 ハニシテ 調 家役ノ綿絹 庸 夫役ノ布

正月 白米ハ當年ノヲ奉 八月 三十日ニテニ納ル

凡口分田 万民百姓ノ一人前 男二段 ヲ給ニ其内ヨリ十分一ノ年貢ヲ奉ル 凡男子六歳ヨリ給ル

夫近ハ乳ニテ養育スル人別ニ給ル故 女三分一 女三割一ツ分ヲヘラスナリニ段ナレハ七百廿步ヲ一ツ裁シ四百廿步ナリ

五年 五歳迄ハ乳養ナレハ 寛 田地ノ 狭 セキ 郷土 其在所ノ 狭 給ル

謂少田 狭ハ所ハ二段ツク付テ人別ニ不定地 寛博 田地ノ

不過越 アツリ有トテ二段ヨリ余ケイハヤラヌナリ

易田倍給 ロツニ物ノ生長セヌ土地ノ夫ハ倍ハニ段ノ者ニ四段ヲ給

謂薄塔 セキ地ヤセ石原地ノ者ニクアレ 隔年 或ハ當年一段ヲ作り来年ト合シ給ル

給訖 延甲年ニ田地給クハ進ニ何段トツオニル 四星 其カキリトコカラトニ近ノ書付ヲ官ニトリラクト

表驗 シレテテトス

凡位田 コレモ十令一ノ年貢出スノ内階外階氏ニ給ルノ神亀五年三月廿八日外位ノ者ハ年ヲ減トナリスレハ半減ヲ下ナリ

其人ノ位階ニ付テ給ル故 從五位 ヨリ已下ニハナレ依テ今 女 女官ニ

三分一 ヲ減スルナリ

謂依町減 名ハ五町ヲ三ニラレハ何段何段トナレ其小割ニカラス町計ヲ減スルナリ

凡職田 コレモ十五年貢テ出ス官職存テ給ル田故職分田氏職田氏ニ是ハ公卿職分田

謂以理 或ハ親ノ喪トカ親ノ大病トカ故アルヲ云 解官 友ヲ辞ル 致士 七十ニナレハ隠居スル

職封 封戸ハ大臣納言封戸有リ夫モ年ヲ減ス 国 守郡 司於其職田半分モ已ニ依職田モ半減ヲ給ルナリ

太政大臣四十町 凡功田 臣下ヒレテ君ニ對シ忠功有ル者ニ給ルヲ云大小中下ノ四等有ナリ

大功世 永代給ニ異國ニ永業田ト云 上功 三世 三代給ニ 永代給

中功世 三代給ニ 大功 永代給

謀叛 惡逆ノ上ハニ謀及ニ大逆三謀叛ノ
コト重罪人ナリ大功ノ田地テモ居上ラレドシ

謂惡逆 毒 以下 五不及ノ大不敬七不孝八不義
右ハ八逆内ニテ輕シ條テ居上ラレドシ 不収ト云

以外 上功中功下功ハ虚ヲ犯シ 除名外罪ヲ犯スルハ居上ラレドシ
ノ下ナリ 官位ヲ分シテ居上ラレドシ 並不収

謂上功已下是 以外ラズ 不在收限 外罪ヲ犯者ハ其俸
トテ居上ラレドシ 功田十町

親功ニ結ルハ人死シ兄弟有リ功田ヲ 申 兄 犯除名 兄ノ五町ヲ
右向人小町ナレハ五町分テ取ナリ 兄 犯除名 兄ノ五町ヲ 令還也

凡給田 織田功田 其土人 其國人也 狹御 其地不足ノ在テハ渡スナトシ
口分田教ノ 非他國人ノ 狹御 其地不足ノ在テハ渡スナトシ 勝キヲ知

居ハスレト他所者ハ 勅 勅年ニテ 指 トコアラハ 不拘吹令 令ノ限ニアラストシ
ナシキスルナリ

凡應 此字注ノ後ナシハ 給 給ヘキト云ル新規ニ給ル
行字ト見ル 給 給ヘキト云ル新規ニ給ル 職田位田 氏ニ其位其職ニナルト

班田年 六年目ノ右ハ此年ヲ不待
アセタトキ居上ラレドシ

官位内 任田職田給リ有ル人 解免 官罪ヲ犯 追 辞退スルハ居上
當官テ居ル内 官罪ヲ犯 追 辞退スルハ居上

謂解官 官計ヲハク 免官 官位コトク
位ノ其俸シ 官位コトク 免官 官位コトク 正三位 免官ラズレハ是非
ハクシテナリ カルキ故ニ三年ノ後ニ

降先位 正三位ノ二等 正四位上 叙スルハ給廿四下 初正四ノ相當廿四下
クシテ 叙スルハ給廿四下 叙スルハ給廿四下 叙スルハ給廿四下

其餘名 罪ハ重シ名命律ニ官位動位任ニハキ平人トシ課役ヲサス
後ニ位階ニ叙スルハ夫モ免官 除名ト官當ノ 除名ニテ遠ク

口分例 右者ハ口分田 賜田 何ソ格別ノ口分有テ別勅ニテ給ル田地ヲ云
ヲ給ルナリ コレモ罪アルハ居上ルトナリ

當家内 一軒ノ中ニ官田 位 田^田地ヲ以テ君^君ヲ
召上ラレ^レシ^シ 少口分 ^{口分田ヲノコレモラヒ}
タキトモカフモノハ

廻給 ^{口分田ハ六年目ニ} 有業 ^{口分田ヲ給ヒ其アメリ}
田^田地^地ヲ^ヲ召上^{召上}ラレ^レフ^フ

凡應給位田 ^{位田ヲ可給人} 未請 ^{未請 俄ニ死去シ田地} 未足 ^{未足 是ハ加階レテ}
是ハ加階^{是ハ加階}レ^レテ^テ

自亡 俄ニ死去ス^{自亡 俄ニ死去ス} 子孫 ^{是ハ位階ニ付テ給ル^{子孫}ナレバ子孫ニ給ラズ} 追請 ^{右ノ田地或不足ヲ}
給^給レ^レト^トコ^コノ^ノカ^カニ^ニハ^ハセ^セマ^マ

凡功田 ^{大上中下有リ} 父祖 ^{父祖 或ハ増テ給ル} 未足 ^{未足 功有レリ}
功^功有^有レ^レリ^リ

身亡 ^{未給ウチニ} 給子孫 ^{是ハ功田ノ親} 凡諸国 ^{凡諸国 九歳七尺}
九^九歳^歳七^七尺^尺

公田 ^{国ニ口分田ニ給リシ金ノ田地ハ公田ト云ヘコレヲアキ作ト云ヌハ佃ト云テ百姓ニ}
作^作セ^セ地^地子^子ト^ト云^云モ^モノ^ノ出^出サ^サス^ス年^年貢^貢ヨ^ヨリ^リ高^高上^上一^一段^段八^八斗^斗中^中五^五斗^斗下^下五^五斗^斗ナ^ナリ^リ

佃土 其在所ノ 估價 ^{相場ニ付セ田地ヲ} 賃 ^{金ヲ取} 租 ^{地ヲトル年貢}
金^金ヲ^ヲ取^取ル^ル 租^租 地^地子^子ヲ^ヲトル^{トル} 年^年貢^貢

借乘田也賃 ^{田ヲ一年功奉} 租 ^{此地ヲ取テ租ト云ニ依テ公田ノ地子}
田^田ヲ^ヲ一^一年^年功^功奉^奉ル^ル 租^租 地^地子^子ヲ^ヲ取^取テ^テ租^租ト^ト云^云ニ^ニ依^依テ^テ公^公田^田ノ^ノ地^地子^子

田ノ品ニ依テ云カ^{田ノ品ニ依テ云カ}一^一ヲ^一 太政官 ^{右ノウリシ金ハ官ノ奉ル^{太政官}ト云}
右^右ノ^ノウ^ウリ^リシ^シ金^金ハ^ハ官^官ノ^ノ奉^奉ル^ルト^ト云^云

凡別勅 ^{上ノ勅或ハ功ヨリ} 賜田 ^{ト云ナリ}
上^上ノ^ノ勅^勅 或^或ハ^ハ功^功ヨ^ヨリ^リ 賜^賜田^田 ト^ト云^云ナ^ナリ^リ

凡国郡 一国内 所部 ^{并下ノ} 受田 ^{并下ノ受シ} 悉足 ^{二段ノ名アリ}
并^并下^下ノ^ノ受^受シ^シ 受^受田^田 二^二段^段ノ^ノ名^名アリ^{アリ}

寛佃 ^{ト云ニ} 不足 ^{右ノ田不足} 狭佃 ^{ト云ニ} 凡狭佃 ^{セニ事ナリ}
右^右ノ^ノ田^田不^不足^足 狭^狭佃^佃 ト^ト云^云ニ^ニ 凡^凡狭^狭佃^佃 セ^セニ^ニ事^事ナ^ナリ^リ

田不足 ^{人救不足} 寛佃 ^{外ノ在野寛佃} 遙受 ^{口国内ヲモ遠キ所ナレハ}
人^人救^救不^不足^足 寛^寛佃^佃 外^外ノ^ノ在^在野^野寛^寛佃^佃 遙^遙受^受 口^口国^国内^内ヲ^ヲモ^モ遠^遠キ^キ所^所ナ^ナレ^レハ

謂比国 隣国ニテハナラズニ 一國キリトシ 隔郡 トナリ郡ニシヨリ係ス

凡園地 畠地ニ其地ニ昔ハ桑ヤ陸ヲ植(中ニハハクケ物ヲ作ルナリ) 異國ニモホク宅ト云コトナリ

地多少 ヲリ給ルナリ 均 其所ノ實狭 均 日レヤウニ給ルナリ

謂戸内 軒内 口カテモ 每人 軒内ノ人多住居ニ 桑漆 ナリ

絶戸 家ニ主ナケハ公棧(カハスナリ)

謂園地 畠地ハハルコトナリ 地主 内ニ死テモ年限中ハ買テ作リカガナル

其内 絶戸内ノ賣 遠キ一門有テモ絶戸ト云ハスナリ 一家一門断絶シタル絶戸ト云

凡桑漆 上ニ畠地ヨリ課 何ホトト 上戸 富貴ノ家ニ 二百根 薪ヲ取トシ

漆ナク有根 百本名ナリ

謂凡戸上中下 人教多ククラスヲ上戸トシ 其餘条 此外ノ所ニテモ日

五年種畢 新家ヲ建シ者ノ一園地ニ 其土年ニテカヲ出ナリ

謂新別 新家ヲ建ルニ 意園地 未給者ハ課ロナリ

偏土不宜 桑陸土地ニ 狭 教トヨクナリ 不必滿教凡宅地 賣買ヨリ元ガル

謂有金宅 行字 地也 奉宅地 實ハ宅地計ヲアリ 園地モ日シ 賣買スルトナリ

倉^{クラ}屋^{ウラ}カ^カル^ル澄^シ人^ト明^ミ三^ミ三^ミ三^ミ名^ナ不^フ經^ケ官^{クワン}司^シ 屋^{ウラ}計^ケフ^ル官^{クワン}司^シノ

申^シ牒^シ 牒^シハ^ハ日^ヒ輦^フノ^ノ書^{シヤウ}文^{ブン}之^シ書^{シヤウ}物^{モノ}ヲ^ヲ以^テ願^{ネガ}フ^ル 凡^{ソト}王^{シヤウ}事^シ 遣^{ツク}唐^{テイ}使^シノ^ノ公^{コウ}義^ギノ^ノ使^シニ

親^{シヤウ}屬^{ロク} 有^{アル}者^{モノ}一^{ヒト}家^カ 同^{ドウ}居^キ 人^{ヒト}在^{アル}ハ

謂^{イハ}慈^ジ 二^ニ年^{ネン}ノ^ノ間^マハ 追^ツ收^{シュ} 後^{ノチ}ノ^ノ屋^{ウラ}位^イ田^{テン}賜^ミ田^{テン} 石^{シヤク}上^{ジョウ}ル^ル十^{ジュウ}年^{ネン}ノ^ノ後^{ノチ}

職^{シヤク}田^{テン} 職^{シヤク}分^{ブン}存^{ゾン}田^{テン}地^チハ 不^フ待^{テイ}十^{ジュウ}年^{ネン}也^ヤ

身^ミ還^{ヘン}之^シ日^ヒ隨^ズ便^{ベン}先^マ給^キ歸^キ 身^ミ死^シ王^{シヤウ}事^シ者^{モノ} 身^ミ還^{ヘン}古^コ人^ニ廿^ニ年^{ネン}目^メ三^ニ毛^ニ

死^シ王^{シヤウ}事^シ 或^{アル}將^{シヤウ}軍^{クン}存^{ゾン}行^{コウ}計^ケ死^シス^ル者^{モノ}ハ^ハコレ^ニハ

傳^{デン}子^シ子^シ倍^{ヘイ}一^{ヒト} 謂^{イハ}無^ム事^ジ 者^{モノ}ハ^ハ不^フ給^キ直^{チキ}親^{シヤウ}類^{ルイ}有^{アル}也^ヤ

凡^{ソト}賃^{シヤク}租^ソ 佃^{テン}ノ^ノト^トア^アテ^テ作^{サス}ユ^ルロ^ノ分^{ブン}田^{テン}ノ 限^{リミ}一^{ヒト}年^{ネン} 一^{ヒト}年^{ネン}地^チ三^ニ春^{シュン}ノ^ノリ^リテ^テ賃^{シヤク}ヲ^ヲ取^{トル}リ

園^{エン} 畠^{ハク} 任^ニ本^{ホン}主^{シュ}ノ^ノ心^{シン}志^シヲ^ヲ以^テ所^{ショ}部^ブ 支^シ配^{ハイ}ス^ル官^{クワン}ノ^ノ申^シレ^ル後^{ノチ}ニ^ニユ^ルス^ル

凡^{ソト}口^ク分^{ブン}田^{テン} 二^ニ段^{ダン}ノ^ノ十^{ジュウ}五^ゴ 務^ム使^シ近^{キン} 其^{ソノ}ノ^ノ家^カ近^{キン}キ^キ所^{ショ}ヲ^ヲ給^キル^ル農^{ノウ}作^{サク}

謂^{イハ}求^ス外^{ガイ}處^ト 近^{キン}所^{ショ}ヨ^リ外^{ガイ}ニ^ニ願^{ネガ}者^{モノ}有^{アル}リ^ル正^{テイ}ユ^ルル^ル也^ヤ

隔^{カク}越^{ツク} 右^{ミダリ}ノ^ノ地^チ外^{ガイ} 国^{クニ}郡^{クニ}政^{テイ}隸^{レキ} 其^{ソノ}内^{ウチ}ヲ^ヲ大^{ダイ}和^ワ政^{テイ}ル^ル如^{カド}シ

地^チ入^ニ他^タ境^{ケイ} 今^{イマ}近^{キン}野^ノ郡^{クニ}ト^トナ^ルル^ル如^{カド}シ 大^{ダイ}牙^ガ 右^{ミダリ}ノ^ノ地^チ外^{ガイ}ノ^ノ如^{カド}シ

相接ツケト今迄ハセ抵テテカリカ 聴依ト且ト本郡ノ無田ノ 田地カキトキ

隣郡トナリ郡モモ 傍郡トナリ郡ナリナリ

凡六年班田年 一班 今迄不給者六歳ヨリ口方田テ被下リ

得先已給ル 収授ルハセヌニ 若夫氏ニ 崩埋ク侵食ル所レ

虫ノクヒナキレハウニ崩レテハナリ是等洪水
カナトニ損シ田地是等ヲ班田年カ給ルモ有

神田寺田神 此限是一度付テハ永代ト統レナレハ

謂不稅田年有崩埋侵食セテナリ加授水下給テ有其ノ

身死應還田公後上右班田ノ 授六歳ノ者ニ給

凡公田口方田ノ死アリテ公義ハカス中今迄作リ居レテ者右ノ田地ノ

退カストノ零疊一段ニタラコハハラズ一段何味ハ算法ニケテタラ落レテ

割退右ノ如ク不足シクラ先ヨリ前ヨリ 零アル田ノ 聴トク

凡班田六歳ヨリ給 每班年六年一度マ 正月三十日迄内

謂京左右職 守太政官ハ申ストク

十月ヨリ始テ校勘入ト出ト異トラ勘出シ造簿帳造リ

謂一造傳也 格字

十月 功ニ者ニ人救ラ 惣 スヘテ 受 行字 人對共 受ル人ト 對話 對話トナリ 二月 晦是右由地アリシラフ 四月ヨリ之付托ナリ

謂班田 二年裁也 連延兩年 兩年カレ 即知先年 上ノ正月晦ヨリ始ニ月迄降ス 兩年 兩年カレ 知ユトナリ

凡授田 口分田ヲ班年後ニ 先課役 課役ヲ勤ル家ニナキニ候ヌ 不課役 初ヒホウ人ニ課ス

課役ラセヌ家ナリ 無 田地今迄 少 今迄地ニ有ル 分負 ヒシホウ人

謂此條八戸 甲乙丙丁戊己 明意 下文赴意 甲乙

ニテ被下次オテ立シ者トカクナキ者ヲ 耳ノミト云 先給ルナリ古ノノミユヘ

凡田文錯 コレハ田地本所 求換 コレヲ一方ヘシテ被下

謂雜 ナリ 二人中分 両方ハ半分 一處 カダ 得一町 一方ハ一町

經本部 供込トケ 判 郡司ノレウシテ 除附 田簿ニ水長ニ一方ヲシキ

凡官人百姓 百官万民ニ一分持テ 宅 庭 園 畠

捨施 布施ニ持 賣 リ 易 右田地ヲウリ其金ヲ寺ニ与ルヲナスナリ

謂易 ウリ代ナシ 奴婢牛馬 ウリ代ナシ

凡官人奴婢 公ノ奴ナリ友人罪 口分田 右者口分田ヲ給ル

不悦 口分田三年貢ヲ出サヌナリ

良人同 口分田内シクニ匠家人奴私奴ヒシ 卿在所 實狹 ニシクカヒ

三分一 給ヒ私ノ者ユヘナリ 注 「寺奴婢 寺ニ付シ奴ハ不給ナリ」

凡田 口分田ノ數 侵食 クヒサキシ 流 水ヲテ川ニ 不依 元ノ川ノ水ノク

新出 行字 新ニ川ノルニ 被侵 行字 右ノカニクシレ家ノ作物ヲ給ルナリ

謂班年 六年ヲ不待 若別縣 上ノ我カ田地ニ有ル水ノカニクヘシナリ

凡公私 公田私田ノ公ハ口分残り 荒瘠 アレクハ作ラヌ

謂墾 新田ヲ開キテラヌ 自餘 右ノ外ハ皆公田ト云ナリ

三年 作リテ 以上 右ノ荒田三年ニテ五穀 有能 官司 役ムノ類也

判 ス 借 シ 之 隔越 名ヒテ遠キニ

謂甲郡人 シ 郡佃 ト 頼 ヒ 云 スト

私田三年 作リ先一旦 公田 公美ヨリ作ラヌ所ノ田六年目ニカスナリ

謂班田年 カ 巡 リ 来 テモ右ノ年限 其限内 年貢ヲ 限外 地ヲラセ

所借人口分未定 我作ル所多口分ヲ 私田不台 スヘカラ 且ハ口分ニシテトスナラヌ

所部界内 官人 空闲 アキ地有テ田ニテハキヤ 官種 額ハシ百姓ニユル

永為私田 此ハ百姓ノ永代取リ米ノ田地ト成シ

替解日 郡司替ル時 還公 公儀ハカスルニ此ハ友人カ云付テ用奈セシ

凡競田 論田ニ公事有テ主ヲ論ル田ナリ 判 今度公事ノアル田ニ判断スニ内ニ

謂種 タミキ 殖 ウテフヤスララ云

後改判 右ノ田米ヲ扱フ又 苗 ハ其ウヘ人ニ被下ナリ

謂當年田直 アタテ 田地ノ勝タ人ニ論スルナリ

耕而其功力 タカヤシクシテシラ 未經断决 レテハムリニ殖シ 強 モノハ

苗従地 苗ハ地ニ付タモノナリ 凡在外 外段カクタケアルカ職田ハ

各アル苗ノ下ニ爰ハ百官ノ残田ヌケ有リ此ハ令ノ欠文カ前ニ公編ナリ有

諸司職分田 ト云ハ公解田ノ下ニ成ル 諸令史 是防人オクシナトシ

史生 モリ 史生如前 六段ナリ 凡郡司 郡奉行也 職分田 出スルナリ

大領 カシ 少 スケ 挾 セ 此数 ヨリ減スルナリ

凡駅田 テニ馬ヲ出ス向屋下 隨近 其近キ所 大 マ 小路 ヌケ

凡在外諸司郡司ハ替ニスルニ交代不定ナリ以前先立付テ所ノ者

入前人先代人 注 謂大納言コレモ何時友カ 關官田 公義ノ夫役ニテ作レテ 是例ニハ不入トナリ

若前人耕 地ニテ 未種 日庸ニテキリ替レハ右ノ 關官田

公加キ公儀ノ大役ヲ指テ作ラセシ 新人 新役入右米ヲ取レナリ

謂雜徭 町役人 正月ヨリ 十二月トハ一年中トナリ 新任者

後年 未正月行ラハ 去年苗ハ不给ナリ

凡外官 国守 至任 其国所ノ行レシ 秋収 秋ノ時方ニ 依式 右田先役 其処ニ奉レシ

給粮 後ノ役人ニハ食分ヲ公義ヨリ給ル 養老格ニ新任外官五月朔日以後 至任者職分田入前人其新任者給粮米年八月晦日限若四月已前者田入後人

謂秋収 八九月比ニ 量 未八月比迄ノ食糧ハカリテ 二町 作り出ス 公美ヨリ被レナリ

新任者 六月 比ニ行ケル 所残 六ヶ月ヲハカリ公義ヨリ 一年ノ半減立百束ヲ給レナリ

凡畿内官田 太政官付レ田地ニ 土畿内ニ有リ

猶疆 近キキリ又 王畿 安ハ玉城ノ内ノ国トナラフナリ

大和 三町 棋津 日河内 二町 山背 二十町ニ延テ或ハ河内十八町和泉 二町ト有リ已上百町ナリ

毎二町 二町田牛一疋ヲ 一戸 右ノ夫友田付シ中已上ノ家ニ牛一疋ヲ 養ヒ代リニ年中大役ニテスナリ

得免雜徭 戸ハ人按ニヨリ定ム

凡官田 太政官ノ田 役下^{行字}之^{正下者ニ云付作ラス} 官内者^{右表ニ預ル}

所種色目 種^{ル者}町役 一區ハ粟ナド 料功 粟ト作^レ何カ^ル 申官 官申届^ニ

摺白黒 モノ米ハ黒シ 依式 時^ノ早^ノ種^ノ去^レ年^ノ幸^人チ^ニテ^テ作^リレ^ル氏^ノ當^年

別式也 格別^ニ支配^ハソ^レハ^ニホ^リク^セノ^種ニ^テ支^者

其上役 役^ヲ勤^ル 役月 使^月 閑 正^三十^五極^月 要 月^ハ四^五七^八九^月ニ

量事 毎月ニ何ソ使^ハミ^ハナ^ラス^時ハ 其田司 畠^ヲ奉^行ナ^リ

年別 毎年其役人 注 謂^レ官内者雜任 使^部通^下レ^ル自^奉行^スル^コト^ヲ

年終 十月 省 官内 収獲 每^々納^ル役^人ノ 少^クレ^ハ下^知 校量 小^カキ^シ

考 課^時 褒^美 貶^ス

賦役令第十 田舎ノ次ニ賦ヤク令ヲ出ス凡万民百姓ニ田地ヲ給フナレハ夫ニ付貢ヲ奉ル物ナレハ是ヲ次ニ出サレシニ賦ハ田地ヨリ

出生ル物ヲツキニ献ルヲ賦ト云ナリ役ハ年十日ノ夫役ナリ其ヲキテテ書シテ令ト云

謂歟 其貢ヲ上納ル 調 正下ノ者ノ家役ニ絹綿ヲ出スラ云戸調氏云又調ノソビ物ト云有リコハ其所ノ

名産ヲ奉ルルシ雑物ト云ハ金銀莫ク執ラ奉ルヲ聰ノ調ト云毎年八月中旬ヨリ十二月切ニ大藏省ニ納ムルナリ

庸 百姓ノ廿ヨリ六十迄ノ間定ツテ役ニ使ハルルソレニ出スハ代リニ一日ニ布二尺六寸ヲ出ス庸ハ傭ト曰レヤトフ日庸ノ

義倉 不勤倉ノ上ノ家ニ石下ノ家ニ斗出スモ之納ナリ妻ヲモ粟テモ納ムルナリ是ニ飢キノ年杯其国ノ万民

ニ給フナリ莫モニ叶トノ 意ニテ義倉ト云ナリ 貢献 名産ヲ奉ルラ云

等為賦 賦トクメテ也役者 六十迄役ニ使ハル

使也歳役雜徭等為役也 以十五字落字ス

凡叁拾玖條

凡調絹 平絹ニシテツムキノ裁 絶 下キ又尺云 注 アラキヲ云

郷土 在所ノ 所出 名物ノ 正下一人 前ニ絹 テモツムキヲモ 八尺疋

六下 六人組合 成足 一疋トナル 美濃 六尺疋一人前ニ 八下 八人組合 一疋トナル

廣 絹幅ハ上ニ日シ 二尺ニ寸下ニ 糸 一人前ニ 八両ニ 綿 一人前ニ 一斤

布ナレハ 二丈六尺 一人前シ 並糸綿布ハ 二丁 二人組テ 約 糸ナリ

化綿ハ 端 布ナリ 望陀モウラ 上総ノ郡ノ名ナリ夫ヨリ出ス 布ハ一人前ニ一丈三尺ナリ

四丁四人組 成端 人別所出一丈三尺 已上八字 落字 雜物ト鐵

一人前 鉄スキニ 螺ニ 貝ノ物名ナリ今云 蚌ホウ クヒラギノ貝

熬海氣 和名ハ海參シ 雜魚 肉斗湯曳ツク子ノ物ナリ

脯ホレ 諸菓ノ干物ノ物名 紫菜 浅草ノ貝 海藻カイソウ トエハ

滑海蔘アラノ 今云アラノ 海松コシ 疑海菜モハ トコロランヤ

雜腊ミ 高橋ナトナニヒノウルノ類ト云ナリ 全干トアハ爰ハカラサケ

ノ如ク丸ナカラ 海藻根 若クシク 未海海藻 若クシク 細末ニシクルヲ

澤蒜カハヒル 鳩蒜トウサン 鰻鮓ウナ 貽貝イカイ 淡菜ト云 貝ノ肉ニ 白貝

内ニテ作者ナリ 菹ウケモノ 辛螺頭打ウチ 塩積アタニテ 貽貝後析イカリ エリナリ

貝ヲアナカニ貝 海細螺シタ セ、貝シ 甲羸ウニ 不知 甲棘ウニ 海膽ナリ

鰯シラス スシニ 者堅魚ニカツ 今云カマヲ 煎汁ニトリ 煮アセシ物 次丁 病人 二人

一人前ナリ 中男 十六ヨリ廿迄コシハ 四人シテ正下入前シ 調副物 付テ出ス物シ

謂方正下 計し次下中男ハ不出ナリ

紫中紅卷 苗根中東木綿 木ワタヤ 安藝 国ノ木ワタ

熟麻 ニヨキタノ 銖 黒キビ十粒 葉 紅麻 黒葛 防己ワラフシ 今ムララ藤ノ

麻子油 アサ油ノ 荏 曼椒 山柝ノ根 一種ナリ 猪 腦 馬ノ體ヨリ 取ル油

金玉漆 丁ノ油ノ 秘物 雜脂 眞類ノアフラフ云 十ヨリ出ラ油ト云 山薑 不知 青土 籬具

能登ヨリ奉ル 椽 黒クセウノ根 トシクリノ昔ハ是 紙六張 六枚ノ長ニ尺 一尺ナリ 笹柳

ヤナキヨリニ 是近モ人前ヲ云ナリ

七下 七人組 席 一枚 羽 一隻 一具ハ左右ニ 一羽分ナリ 砥 石ノアハセト 荒砥ヲ礪ト云

謂磨石 金ヲスルナリ

二下 二人組 簀 一具ノ根 三下 三人ヲ 薦 一枚 十人 樽 三斗入タルヲ

廿一人 終 罽 柞 一ツ 京都民 畿内 百姓 調布 家俵ニ丈三尺

次下 二人レテ一丈三尺ナリ

凡 調 緞 柞ノ 隨 近 隣 家 申 合 組 合 スル 一 ナリ

謂 一 郡 内 ヒトヨホリノ中ニ隣郡トハ組ヌナリ

緇 平緇絶 ツキ 西人 及ノ奥トクニトニ年号月日 国処其姓名ヲ書クナリ

糸綿 アトオキヲ紙ヲ包コレラ囊ト云夫ニ 年号月日何郡何村何ノ誰ト云

謂二戸 組合ス時ハ二家ノ主ノ名ヲ書キ

以国印 印ヲ押ス 凡調庸 八月 公儀、奉ル時蒞

近国十月 晦限 遠国十二月 晦日迄ニ大藏者、納メヨナリ 延喜式、部者ニ其国ニテ分

糸 春ル子ハ七月ヨリ前ニ出来ルニ及子ハ七月ニ 出来ル是等ハ皆大藏者、納ル物トナリ

謂民身 ヨリカヒコノ創ヒ糸ヲ取リ 納ルヲ方ナ七月ヲ不待 登 出来レクイ納メトナリトクイ 熟スルヲ登ト云

未祭 其国ヨリ貢使 米出、内ハ 身死 右ヲ出ス百姓死 スハ其者ノ貢 却還 カヘシ 被下 其者ニカヘシ 下ナリ

謂遠国十二月 晦日以前 納訖 其道程 道ナリ凡三十日ハカレ所右ノ 日数中ニ死スレハカスナキ

未祭国 タトハ道ノリ遠クテモ海上ナトハ 日限スクナクテ附之故ヲク 祭ス 理既在路 モヤ及ハ出テ

不在 免限 トナリ

運肺 緊ナシ 均ニシニ 庸 調ヲ出ス百姓ノ家ヨリ出ス

謂功 ハタキ代 食 食粮 ニスナリ

国 守領 受領シテ大藏者ハ 送ルナリ

謂依律郡司

国守計ヲナク郡司ノ役人モ右ノフヲ
カカリ過ナキ概ハカルトナリ

尙

多ハ長門ヨリ鐵ヲ奉ル是道ノシワイ有夫故其代ハ出レ夫ヲ上レ京ニ
サイ納ルト云ノ類ニスレハ百姓ヨリ金ヲ取上リ京ニカイ入レスルヲ云ノ糶輸

謂理物

万民ニラスル
雜物ナリ

從所出

国ノ名物

輸納

外ノカイ納ルヲ云

賈

モツ持

隨便イシモ其国ノ名産ヲ奉ルナリ

凡正下

廿ヨリ六十迄者
一年二十日ノ役

謂京役

京テ夫役ヲ勤ルハ
飯米銘支度官給

須叔庸

夫役ヲ自身不動者
庸布ヲ出スナリ

二丈六尺

一日二尺六寸ニテ
十日分ニ丈六尺

謂郷上

其在所

所出

名物ニアカチ布ハカキラヌ名産ヲ取リ
爰ハ布ヲ以一例ヲ奉ヤ〇留役正役十日分

三十日

正役ヲ込テ

租

年貢

調

家役布絹
右ニ免ス

役日少

三十日ニ不備

見役ノ日

役ヲ勤レ日救ラカソ
租ヲ出レ

折免

ト云ハ唐ニ折棒或折支米
ナト云物ニカユルヲ云ナリ

今ハ西曆ヲスルヲ唐ニ折錢ナト云
又米ヲ銀納スルヲ折税ト云ナリ

混合

お交セテ

捻

三十分

ニ割付其可分ヲ一日ノ役ニ
ナリ廿日ヨリ内ナレハ

通正役並

廿日ナレハ廿日加役
一本ニ廿日ニ作ル

四十日

ナレハ廿日ノ加役
ニナレナリ

不得る

何レモ四十日ヨリハ
役ニ使ナト

次下

老人ヤ病人ノ教ニ入レテ
正下一人ノ役ヲスルナリ

謂布ト二丈八尺
半分ヲ出ス

是一常

一文三尺出ス名目

十音

廿日ノ
半分

中男 十六ヨリ廿迄 京 左右 畿 五キ内 不在収庸例 役ニツカハル

代リニ布ヲ 取フハセヌ 其丁起役時 親 自身ニ 衣 キル物 粮 カテラ見ツクセ

周 不足ナキヤウ 余リ有ラズ 雇 ヤトヒ 若其家生役ニ出ルニ同郡ノ人ヲ ヤトヒ出シ度トモカク者ハユルスト

家人 使其家 奴 出スルモ 劣弱 ヤクニクス有ヤ 送簿 其行方ハ

名丁ニ名代者 貫 在所處 属 一家ニテ委ク 其近 昔モクノ国

當色 右大ニナハ 巧人 ヲラトヒ出シテ種ハ 凡 毎年八月三十日以前

計帳 年貢勘定帳八月切ニ 主計庸 多サノ計帳ヲ

衛士 女丁 女司ノ下ニシテ食ナトタク下モ女ナリ 五キ七迄ノ中ヨリ 九十人ニ陸奥出羽ヲキ志ハテダ九州ナト

不職ニ右ノ者氏ノ食料 庸布ヲ賣ル松ノル

留當年須役人 役ニ使ヒシ人ノ外アリ有ハ夫ハ人前ニ 布ヲ出スフニ右ノ布ヲ飯料ニスル

雇直 火役ノ正役ノ外 支配 食料ニクハルナリ

凡一位 不勤倉ハ納允米ハ唐雲三年二月朔日 右ノ通ニ定ラレ太政大臣ヨリ已下万民迄ニ 注 「親王 内免」

雑色 諸国ヨリ上レ貢入ノカナリ

留品部 諸寮諸司ノ 雑戸 アキト藏人 陵戸不在此限 墓支

戸粟 家伎三軒ノヨリ粟ヲ取リテ凡廿年ツクモツモノナリ

借富 家ノ物ヲ取り 貧 家ヲ賑スル其コトモ
或ニ叶フ依テ羨倉ト云

上上戸 大富家ナリ是ヨリニ石ヲ出ス上中下ヲ分ツルハ時ノ
ヨロシキニヨリ定ムトカク一家ニ正下多居ルヲ上上定ム

稻 粟米ニ 大豆 白豆 小豆 當テ取ルナリ
右ノ物救 粟一斗ニ

田租 市年貢ト一度ニ 凡土毛 土穀ノ惣名ニ穀地ニ生ル
人ニ毛ノ生スルカ如シ

臨時 公儀ノ市用ノ時役ニ生ルカニ郡稻トテ米ガ
ノケテ有シ夫ヲ何ソ必用ノ時ハ其国ノ 估價 相場ニソレニ
合シテ使フ

借田租 市年貢ラニ三分テ置キ 雑用 公儀ノ入用年申リ
ソレノ入用ニ使フ 使フ夫ヲ郡稻ト云

諸国貢獻 献上物ニ 以官物 公儀ノ米ヲ賣リ其價ニテカイ納ムル
物有下廿三條アリ是モ郡稻ナリ

源 必公儀ノ田地ヨリ出ル外ハ 一ノ大税 ト云正税
ナキナリ夫ヲ三ツニ割

是ヲ公儀ヲ作ル民百姓ニ借下 十束ニ把ツ 梁穀 年中入用ニ使米ヲ
利加秋採付居カレシコトヲ大税氏雜指氏云ナリ

凡封戸 大臣公卿ニ給ルテ其家ヨリ出ス者ヲ三ツニ割
一分ハ公儀ノ上ル年貢ニ一分ハ主人ノ取ル

借戸 課戸ニ 有中男一人 十五ヨリ已上ノ者アハ 課戸ト云
役ヲ勤ルナリ

仕下 封戸ヲセシヤク 給主 主人取延キ式民部式 中男一人正下四
クラスヲ一斗ニ出ス家一軒ヨリ四十束ヲ出ス

ソレヲ切キリトスルナリ
妾ハ男子一人ニテモナリ

調庸全 是ハ皆主人ニトリ 田租 ニツニ分テ一人カハ公羨ハ歎シ

凡田 口分田 水旱 ヒテリ 典 ムシ付 霜 ニ寒キ 国守 実 實 虚実ヲ

具 書付テ 官 太政官申上テ

謂五分已上 軒ニ五分已上ノ損ナシ 不滿 五分ヨリサケレハ

租帳 秋冬奉ル帳ニ民百姓房イタル 戸内口 家ニ居ル百姓供水ニ

或得 流シテモ死テ 租 テ元ナシ 調庸 元ナシ 不熟田 一在所

五十戸 五十軒モツアレタル 馳駆 テ申上ル 敷處 ヨセサテモナシ

国司處分 守ノ量買ニテ判シ 此條 口分田ノカ 賣買田 本文次

十分内 五分 租 ヲ免ス

謂副物 雜物某種ノカ 雜徭 所役ノ公儀 駆戸 同所ノ家ナリ

屯驛 大ユオク 同 已下集解ト同答ト云説アリ

課日租類 ソノ後分カリ 他条 外所ニモ 力課 ヤリ 谷唯富条

分リト カ文 通例 ヲハナキ

桑麻 田ノカニ植ル 損盡 皆ナクナル 一戸全損 家ニナク

各免調 不堪トウモ出スナラズ各上ノ例ナリ

桑麻不相須 コレハ谷ノ伴ニ當ルニ何ナリ 無課 夫役アル勤ルニ 役 モハ役ヲ云ル

調ト課 日意 其桑 絶 キタレ 麻 ハ布ナリ 柰各 本文ニ云ハトナリ

其已後 先テ十日ノ役テ 已輸 納メテ仕奉ルモノ

謂臨時役 凡大役ニ使ハ民百姓ノ閑月ニ使フニ臨時ナリ

已輸者 七月前ニ納メレニモレイトナリ

折来年 コレハ日本ト吳邦トノ国ガカイヲ云ナリ

謂思暇 右ノ難美ニ合シ片 後年 當年ハモ納メレニモレイトナリ

凡邊遠 凡ハ日本ト吳邦トノ 遠 奥陸州ノ以テ云コレラノ国ニハ

雜類 一ツノ或夷狄ノ 調役 ヲ勤ルモノ 隨事 夷ノモノナレハ

斟量 ヨキクセニキテ 華夏 中国ナリ礼美ノ行ハルヲ指テ云ナリ

凡課 家役納ワタ 役夫役免 凡ハ高位高官 蠲符 免スト云

其人一代課役ヲ云ルストシ書付 至 右符出 注免 或何年免アルト

未至 符未至 驗 右ノ多シカナ此極ヲキクカ

位記 高位ナリノ位記タカニ
出シテ知ナシハ

灼然 アキラカニ名モ知ラズ

公驗 上ヨリ出ル名カナルセウヨリ

亦免 右ヲユルストシ
雜任 相當ナキ當
被解 年限スニ本ノ在所ノ及
百姓ヲツトム

附 其所ノ帳ニ付シ

謂資人 公卿ニ給ル公毛ノ渡リ人ニ是年限有リ
勤内ノ課役ヲ免テ勤メテ不國ノ課役ヲ勤ル

本司 右ノ在京ノ役ムカラ何年何月
ユルスト云テヲ知ス
徵 役ヲサスル

謂獨付 官符
隔数年 及ニテ二年ノ障入テラツク至テ何月
何日ニ京役ヲ免ト本司ヨリ云来ルト

追徵 或ハコトスレノ課役モ一度ニ出サス
或ハコトスレノ課役モ一度ニ出サス

凡春季 上ノ解スル時ノコトナリ
春季正二月比役ヲ退ケム三月百姓帳付
課役トヲ科スル

謂上条 此前十舍人兵衛役ヲ退シ日月ヨリ
シキニ在所ノ帳ニ付ナリ解シ日登
皆依本司 解時日月

批徵帛雜任者 季被解帳謂之附
集解文 獨付至
コレハ在所ノ何ノ切ニ有テ
元ノ上ノ云フニシテ未
トキ

舉春 爰ハ春ガカリヲカケテ云ナリ

夏季附 四月比ノ免課 夫役ヲサスル
秋 八月比百姓帳ニトモニ
俱免 スル

作冒 アタリモノ
イワリモノ 舊位ナクテアルト云ナリ
隠 帳ヲヌケカケシ
避 病人トイワリ
課役ヲ不病

課復除 諸役免除 相冒 我子孫ヲ位 戸貫 在戸長ニ附

隠之 疾病 作病云云モナリ

附 在所 早春 晩秋 皆祭 課役ヲサスル 逃亡 出テ来ラハ

其ヨキニ程ト年ヲ 勤メオスルナリ 凡課口 俚伎ヲ勤 侍 老人疾 篤疾教

死 右 限十日内 十日内 里長 庄屋 死 書付テ 国中

郡 同ラヘテ帳ニ書付テ 印記リ

謂不課 役申免人 告朔 月朔日ニ月奉トモ云 月朔日奏ケルニ官人カ

計帳 一年中ノ年貢ノ勘定帳ニ右ノ名ヲ作ル時ニ 不課戸人死スル

凡人 万民 狭 居テ 在 寛 ヒ早在所ニ遷度トシカフモノ

謂拳口 一家不為宿カヘシ 戸口 一家ノ内ヨリニ三人別ニ出度ト

戸令 廿二ニ云 今此 二云ハ路程ノ課役ヲユルサルコト云ナリ

本居 今追任ル所 復三年 三年ノ名ノ課役ヲユルストナリ

五日以上 所ハ 復二年 一遷之後 一交宿カヘ後又在所 在

宿カヘスルハ 凡外蕃 没行 落 吹流サレ 得還 二年ノ内返ルモノ

一年

吳の二
居シモノ

復二年

諸役由免有六国史出

謂畧取

トシテ行有

己等モ日レテ有

投化

吳國人日本ノ德化ニ順ヒテ
身ヲナケウナ任スルモノ

復十年

給

其

初唐
家人

異国ヨリ物テガラニヨツテ
家人ヲモガシ或タラニサル

戸貫

在野ノ長ニ
付モノ

復三年

ヲ給ルナリ

謂不可也三年

三年ヨリハ余ハ
下サレヌ有

賤

民ヲモ

良

トナル
大元

優 市褒美ノ大賞ニ
以テ後ハ手ツ

凡公使

勅使ノ遣唐使ノ執右ノ家来トナリ
大役ニ行者首尾能ツトメ取ルニハ

一年

復

唐国

吳国ノ
中国ニ云

外蕃ヨリ
依テ

二年

復

水手

カミ公使ニ付テ行ク
水主カントリ也モユルサト

凡孝子

是日本ノ旌表ノ一ヲ云唐テモ日本テモ如斯シメ給フハ平人
万民ノ能クニ叶ヒ友ニ有ル人ヲ侍リ意ニ万民ニ教ヘシメスナリ

孝子

親ニ孝ヲツクシ

順孫

人ニサカロハツ及順フ者ヲ云ナリ

謂高柴

礼池檀弓高柴子親死而泣
三年未顯齒三年笑ハシクトシ

顧悻

其書出親死テ
音ノ向飯ハ勿論

舊ニスタレシケハ夫サハ
以食セシタトナリ

之類

是孝子ト

原穀

孝子傳ニ出楚人ナリ
依シカ親ハ不孝者ナリ

原穀ノ祖病死ス于時親ノ命ニヨリ死カイヲノスル物ヲコレニセ山ハ
ステ、来レト云付シ之原穀命ニシタカイステニ行テ扱クナリシ物ヲ取リ

取リシナリ親ノ云ナセ棄物ヲステヨシト云ケルハ原カ云親シモ貪キ
ヲナトユナク死ナレシト又ノセテステユカシカト云ケルハ親サトサレテヤカテ

法メ死カイヲ向ヘ取テ
者ヲツクセシトナリ

劉殷

祖寒中ニ着テ食シト云匠沢ニ出テ
ナク于時氷消テ着出シトナリ

コレヲハ祖^ニ孝^ヲヲ
ツクセシユハ 順孫 トハ云ナリ

義夫 美不美ヲ守ルモ

謂^ニ辛威

ト云人ノ子孫五代ノ間 錫カニテ
不別カラセトナリコレ美ヲ守ル

郭携

七代目居セシ
コレ出所未詳

衛共姜

夫ヲ姜伯ト云 若クシテ死^ハ共姜後家トシ親ノ云再ヒ嫁
セヨト姜不^レ別而 節ヲ守リ 待^テ經 拍^ル船 待^テ作^ル

楚白姬

列女傳楚ノ白公勝ノ婦ニ甚美人ニ白公死テ姫後家ニテ
居^ル時ニ楚王金五^百兩ヲ以テ迎^テ之^ル氏再嫁セ^ル

コレヲラ 節婦

忠行 其人存念行^ニ

国郡^ノ其^ノ門

其^ノ門

其^ノ門

在所村ノ門

及皇門築

土ヲ高クシキ上テ

推^テ之^ル勝

其^ノ門ノロニハ

孝子^ノ門

在所ハ

孝子里ヲトク

同籍一家ノ 悲ク云ナリ

通感

其人ニコトアリハ
神感スルモ

謂^ニ孟宗

母寒ニ竹ノ子ヲ舂ム冬竹ヲ
孟宗竹ト云モコレヨリ

梁妻哭

孟子告子ト云出
祀梁城ヲ築ク

時大役ニ行^キ時夏ヨリ冬ニモナリケレハ 妻ヲ妻女ト云レカ冬ノ暇ヲ
持^テテ^レ行^キニ夫ハ死^テ山中ニ入^リト云ケレハ 妻城ニ向^テテナク

甚レ時城崩^レテ夫ノ死カイ出^レトナリ

別

格別ニ

優賞

市褒美
下ナリ

凡三位

コレ不律戸以上

一位以下

父祖 公卿ノヤ兄弟ノ 蔭位ヨリ不禪カニ 五位以上 ノヤ子ハユルス

謂男子 五位已上 者ノカニ云レシ 婦女ノ五位已上ヲ帶セシテ 氏年婦ト云ナリ

シハ別ナリ 勳位 武位ト云五位已上ノ文友 帶セシモヤ孫ハ勳位ノ高キニ 五位已上ニテナルヲ云ナリ

降法 官位四位ニ一等ヲ降レ蔭位ニ叙スル

不帶五位已上 六位ヨリ下ニ當ル勳ナリ

凡舍人 近衛舍人 長内 親王ノ統 資人 公卿給位ニ付給ラ位方資人ト云

事力 国守ニ給ルヲ云 駅長 回廊ノ以テ役ニ

烽長 上ノ火ト訓ス卅里三所ツノロシテ 内階 外 長上 常陸ノ者ナリ

謂五位長上 彼老官位今ニ書有ハ 外長上 国ノ守ニ四等ノ外友ノモ

灼然 カクハツニ内外ハ 勳位 十三等 九等以下 ノ老外長上ノ友ニナリ

勳位八等 已上ハ勳位ナリ 品部 法繁諸司ノ色ノ徒人 友ヲ年夫使

在役 課役ヲ勤ムル内ハ 主政 主帳 郡ノ役人 大毅 軍国 役人

兵士 百姓ナリ 牧長 国ノ牧 帳 行子 駅子 馬借向ヤ

烽子 色ノノヲ勤ムル老 牧子 二キニ居テ馬ヲ飼フ役ナリ

禁中ニ在テハ馬部ト云

国字 国ニテ学校ニ居 醫師 日レ国ニ一人ノ 諸学生 小學生 醫學生

侍下 モリシク百姓 里長 庄元 貢人 国字ヨリニ字業ヲ勤レモ、 大学寮ニ奉ルナリ

得第 算文ヲ成シテテ公方ニ 初位 内友ニ 残疾

徭役 夫役ナリ 調 ユルナリ 坊令長 一坊ノカシラ

價長 相場ヲ定ル役 雜徭 ユルナリ 所役 ノナリ 公儀ノ夫役ハ勤ルナリ

留京畿人 右ノ坊長ニハ京中ノ人ヲ取捕スルナリ 不勞庸 京中ハ庸布 出レハセヌナリ

外国人 ヲ補スル 合色庸 田舎ナレハ庸書ヲ出ス ナレハ夫ヲモユルナリ

坊令 坊長ノ上役人物年寄ナリ田舎ノ町ツキニモアリ

凡除名 友位ヲハカレシ人ヲ云スレハ 平人並ニ徭役ヲ勤ムルニ 未叙 六年ノ間復任スルハナラズ 免徭 其人ヲ 夫役ニ

輸庸 布ヲ出サ 役身 布ヲ不出ニ自身ノ役ニ出サ 紙モノハカツテニユルナリ

収庸 布ヲ取ル者 雜徭 町役 點防 緋士ヤ防人ニオシ使テハセヌ、 コレハ本发人罪有ヲ除名シタル

者ナレハ復任スルナリ 點防之限 依如斯

凡父母喪 ニトセリ 期年 一周忌間 徭役 大役ヲユルナリ

凡雇役下 一年十日正役ニテ不足ナル片 本司 木工寮ニコレ 大役ニ此余ヲ使ヲヤトフト云

預前方所作 トコノハヲフレン 色 屋根フク教目 クラミルナド

多少人数ノ程ニ及ニ申ス

借蓋 カヤフキ 瓦 カクラ 倉 米蔵 廩 扶持方 屋觀 物見ノ教

銀 木ユヨリ奉ル書テレキニ主計寮ヘ遣シ

謂官即付主計 官ヨリ云 而祿録付者 木ユヨリ奉ル書ヲ其

別録 アラス太政友ヨリ別ニ添書ハナキトス

覆審 トクト書付ヲセシサクレテ友ヘ 支配 ソレノ 七月 晦是前 十月 百姓ノ

均分 三ヘニ百姓ニ 一番 五十日 番ハラシテ使フハ夫モ 五十日ヨリ

要月 農作イソカシキ月ハ 限外 上ニ三十日ハ 上役 又役ヲ勤タアノヒテ

欲取直 国司 貧家 富家 強 封戸 家カ人口 人救ヲ

九等 別 定簿 帳ヲ作リ 依次 一番ニ番ヲ立先才ニ富家

借計帳 年貢勘定帳ノ時皆ミテ 戸口多少 家ニ正丁多居リテ

資産 スキウヒノハバヒ 占度 クカリキニ 九等 ニウケ帳ニ作り

赴役 ノ片以帳ノ次ヨリ 家貧 小人救家 單身 モトリクニ 閑月 ニ使フコ

凡差科 役使ヲ次方
富 強 カノツヨキコレヲ使ヒテツキカラフ

貧弱 テツカフコト 多下 家内多クラスモノ

謂正役 十人 雇夫 ヤトヒレ夫役ニ使ハルコト 徭庸 ラ取ルコトモ富家ヨリ先ニ出サスナリ

分番 番割シテ 兼下 ホト多ク有ルハ 凡下匹 正下大ユラ

赴役造簿 帳ヲ作 未到 大工向ヘ行カス三日前ニ 太政官 奉リ

分配 トスヤルト云フ 外配 外国ハヤル昔ハ行宮杯田舎ニ 以道 近キヨリテカラ

依名 大工ノイルカハ大ユラヤリ

謂金匠 カシヤ 執事 スルコト不付夫ノニクハリヤル

作具 其細ユノ及具ハ 注 謂力工匠 是ハ大ユラ雇非閑 役夫 前條ハ役夫ナリ

凡下道 右大ユ 役事 夫役 事故 親ノ死ヤ或自分 不到 向ハナシラ 阙功 其後取リ勤

後番人 次ノ頼シヤリ 陪功 夫ヲタヌケテヤルナリ

謂填助 一人前ノ所家アキテアルコト大テ

誓 トコナリ 違 コトナカイニテ 逃走 カケヲナ 追捕 ソレノハニ 仍 真上ニテ

専使 本入ヲ使フテ 役處 右ノワレニ 陪功 今迄勤ニ 給雇 直代ハ極リ

凡皆十人 十人一組アリ 外右十人ノ外ニ充テ火頭ト云ハ十人ノ食ヲ兼シ

謂斯下 僕名ニ出テ米ヲ取ルカキ 炊爨 米ヲカシ功直 右ノ者ニモ大ニト 日アタヒ給ナリ

疾病 病氣ニナリ 過雨 雨天ニラレシ 執作 之ノ日減半食 ナレハ五合ヲ給ス

病功 病アリモ勤ルナリ 令陪 上ニ云 疾病 重アリ 役日直 病ハ勤シ直ニ給

謂應堪役 カイナラリソウ 追 ラテツトメカスルナリ

雨 フリモ 露 役 凡京 職 大管造 大フレネリ

一近 之(行) 處 大工多 彈正 臺ノ忠ナトテ 隨事ノ本ト 彈スナリ

謂役 不如法 本文ノ非更ノ注ニ

凡供京藁 公田ヲ作リテ 藍雜用 雜寄シ

裸座ヤ 子繩 ナハ 瓢 ヒヤウタ 柏 モトカニ神嘗祭 槽 馬ノ飼ナケ

机 脚ノ表 籠 カコカ 簀 スタレ 己多ヲ雜用 器ト云 所輸 右ノ出ス百姓ノ 雜律所役ヲ云ス

毎年民部 省前カケニ 幾 上キ内(云)舟 斟量 カシカ 科 御ノモト

凡下近 大ニ指テ公義 功力 勤メサスル功ラ 量 コノ何人トテ同アリ 何十人トテ同アリ

均 輕重 今日重キ役ヲスレハ明日ハカルキニ 日滿 十日ノ役日ニツレハ 十日ノ在在所ス

謂詞彙 十日ニテキルハツテ十日切リニ上リシ者凡 不適 極リノシニテ

主司 木ユ寮ニ申下年ニ考 賤ノ下知ノ

主當官司 杖ツキノ奉行シ 節級 役人モダテ上役有

推科 右ノ役人ヲ止ノ役人 殿ハ色代ノ鈿廿介ヲ出サスヲ云

凡下近伴来 大ユラシニ場 重患 氣ナリ 勝致 ヲキキ及リモ

謂勝任 致向ノ行

隨便郡里 在テテ 無糧食 道中ノカテナクニ公發物郡稻ヲ持テ

凡身死 大工道ニテ死シ 棺 所在 其旁 官物 郡稻 埋殯

入死ガイラ 埋 土ニカム 家人 一家ノリモノモモニ来ル

之牌 其衣カ 載ヨ 本貫 在テ告 燒之 火ソウニスルナリ

謂凶向 死シ 道路有程 十日路ナハ 往来廿日ノ程

分明 可係人 付 向ハ 領 徒取シノヨ

凡役 借ノ夫役 昼 夜 六七月 時分ナハ 午 各ヨリ

放 ヤススニ

謂灸毒 アツキ 正尺五 タテシタ 葷ノタノ中ノ キヤク 絶然 ツツカイニ 喘 ヒシ 喝 カワク

梅 ウヅマキ 影蔭 モノカケノ所ノ細エバナレハ吹限テハナレトシ

要 日切ノ有ルフシニナレハ極テモハナラヌ

謂喪葬 ノ時ノ用存 饗會 何ソフル事 已 ヤムコトヲ不

是等ヲ要須ノ役トハス

凡公事 禁中ノ前 車牛人カ 人足ニ多 傳送 何ノ物ヲ 会条 不裁ハ

信時 勅命ヲ奉ル 注 課番客 朝舞入ノ故コレラノ時ノヲ云ナリ

差科 右ノ人足ヲ 所司 治部主番 須敷行丁 人足ノ数ヲ

在下 百姓ナドニ 有疑 何日カレヤラトウカシ

謂在下供事 番客ノ供ニツキテ 期會 百姓ニ何時ニ来レナト

妄 シクカシ ホカニ極ニ人氏ヲ使フナトシ

凡諸国 調庸ノ外ニ 貢獻物 国ノ名産ヲ奉ルヲ云

謂前令 大宴令ニ 凡諸国朝集 物トナキテ 今夕令

朝集ノ三字ナキニテ 歸知リス 便使 カッテノヨキ使ニ付テ 奉ルヲト知レナリ

珠真珠ノ珠玉アラ玉 皮革 ツクリ皮 罽 毛ヲリ 羅 ウスモノ

穀 コナリ 細 ツキ

褶綺 カシハク ウスキヒトミ 邪文 冠ノエトヤウニ 細 ホソク 緇 ヒトミ

細 大糸 イトヲ フクシテス 綾 ノ地紋延布式ニ名目出

香木菜種彩色 繪具 服食 食カ 器用 道具ナリ

谓服ハ 流テ 衣服ト思ハカ トテノ巨ナリ 服餅 フクヒ物 吉備 國ハ 醜 酒ノカス

脱羅 乃カ ホニ カラサカレ 下野 毛 氈 胎形 箭 篋 筑前 宇保カ 皆名物

及珍異 色ノオウラシキ 注 種類 多キニハナリ

准布 右ノカ イアワル 官物 胡粉 市 五十端 右ノモノ アタカイナリ

所送 京ノモノ 損 ツレテ 壞 フレヌヤウニ 穢惡 ケカレナル 過夏 天子ハ奉ル

條理 奉破ラフヲテ讀ノル

薦席 コモカヨキノ布帛 一ノヤ箱ヲ包ムル 勞費 ヤクニタヌトニツヒテ

凡調 地租 年貢 雜稅 サコクモノ

春カシ冬取ル米 秋美倉ノ米 秋

明應輪

其国在所ヨリ居リテ出ス所ノ物救カ所ヨリハ何ニテ出ト云フテ札ヲカキテ云置

舟庶

住来スル人ニ知ラセラルト

凡令條

此令ノ表文ノ大役ハ年十日ノ正役ナリ

外雜徭

ト云所役ナリ

謂徭ノ字モヤクト訓

王條 此令ニ金料玉條ニ金料ハ律ナリ

國中諸夏大小

折込テ雜徭ト云

上條 十三表

次下 病人コレハ半役ニ

中男 子供ナレバ次下半分ナリ是所役ノ使ヒ用

凡仕下

国ノ百姓ヲ差シ京ノ上シ仕下トスルナリ

五十戸

五十家ヨリスノ出内ノ厨下 厨下ヲ取火カト曰シ

三年一替

三年ニ父

本司

諸寮

其才

右者藝能

自 本人

不願替

国ノ所ニ不願ハユレシテヤリ使フナリ

謂本司要

役スレラカキ交ト思凡度ト願者ハセヒナキ

彼 本司

此 本人タカヒニ思合ハナラズ

女下

女司ノ下ニテ使ハル者ニ九十人カキリ

凡斐陀国

太子国

庸 夫役

調 高役ノキル錦

ヲユル有共式大五百人テ貢トナリ夫故ニ元スナリ

里 一在所ニ五十家

匠下 大工

點 出スナリ

謂不足里

五十軒ニ不足

此法

五十軒二十人ノ割ヲ以テ

降減

ハレゲニスルナリ

每四下厨 一人

謂十人ノ中テ二人ヲスナリ

一年一替 一年カワリ

餘下

一年三百人ノ空ノ外ハ米ヲ出スナリ

謂虫霜 災ニヒテハ 上條 十斗者已上六 免役色 十斗 主政已下

役ヲユス モ百人ノ大ニユスナリ 此條 モ百ノ大ニユスナリ 若又上條不免調役之色

此條 モ米ヲ免ルサスニトカク 依例遭損 上ニ云 仕下 ハユルハセナレハコトモ

正下六斗 ヲ出ス 次下三斗 己ハ匹下ノ食料ニ在リ

学令第十一 是ヲ賦役令ノ次ニラク 孟子滕文云ニ云后稷 教民稼穡樹藝五穀 熟而民人育人之有道

飽食煖衣逸居而 無教則近於禽獸 凡三十拾三條

謂教 人ニ仁義ノ行ヲ教不仁不義ヲ变化サスルヲ云舜ノ時ニ司徒ノ職是人倫ニ立倫ヲ教音楽ヲ以テ人情ヲ和順ス

化 礼義ヲ万民教ヘ王化ヲ蒙ラレムルヲ云日本ニモ昔ハ国学トテ国ニニアリ都ニ有ルヲ大学寮ト云又原平藤橘モ学

校アリコレヲノ官人ノ 惣名ヲ学ト云ナリ

凡博士 博達ノ士ノ男ニヒロク聖賢ニ通ル人ナリ 助教 スケ博士ナリ 大博士 カカリ

役スレハ学徳日等ノ人ヲナラヌ 大博士ニ特任ノ例モ有リ 明經 五經ニ大中少ノ三通リ有

为师 師及トナルヘキ器用ノ人ヲ用テ任ル

谓学業 △ヲ家業トスル 德行 其人ノ身ノ正キヲ 兼取 学徳德行兼

書博士 兼博士 業 書業 術 心術ニシクフウ スルヲニナト 優 学文ニセキ情ナリ

畧音博士 是文ニ音博士ナシ 案文可知 右明経博士ノ中ニモリ 何学文スルテモ先ヨニハ

音ヲナラトノ弗アレハ音字文内ノ義

凡大学生 大学寮ノ書生ノ筆ムルニ 大学生ト云ニ補セラレ 天長四年 格モ大学寮ハ天下ノ衆明コトノク集ル所ナリ

五位以上ノコト取ルニ

谓诸王 学文ノ忠有ハ 親王ノ 文学ト云博士付有レハ不入ナリ

東西 昔文武天皇時 常代ノ儒者ノ業ヲツキモノ都ノ東西ヲ 在トコレラ云ニ 応神天皇ノ時 渡リレ 王仁カ子孫ナリ

谓居 大武天皇ノ皇城ノ 前代 応神天皇 亦世 物カナリカサナルヲ云

继業 博士ト云 史官 儒者ノナル友 フヒト 史 物ヲ書レルスルヲ云

八位 已上子ヲモ 情願 ユルス

谓内 階外 階嫡子 庶 未子ニテカミナク 学文ヲ願フモノハ云ス

国学 国ニ有リコレニ居ル学生ヲ国学生ト云 子 子孫弟 庶ヲイナト打込テ云

大学生

ニ補ヒ元ハ

式部

其人ヲ撰

聰明

令

キヨウナルヲ
令ハ善ナリ

凡大学毎年

ニ八月中春中秋ノ月ニ仲
ト云己孔子生率ハ日

上下

又ナリレ當日ニ或ハ中下
一説ニ下ヲ寧下ト云後

又説丙ト見テ下ハ火ニ
明德ヲ以テ奉ルト云ナリ

釋菜

奠幣

孔宣文

漢高祖溢
ノ孔宣父トス

此例ニテ日本ニテモ孔宣父ト云神護
慶雲二年文宣王ト勅アリ夫ヨリ是ヲ用

謂礼

花山家本ニ祀ニ作

其先聖

平敬

上ヨリ下ニ至ルテ敬ヨトシ

法施而不有曰宣也

一本ニ此八字可削ト云先輩云 溢法施一也ト

教ヘホトコス徳ノ
有人故宣ト云ト

其饌 膳供

明衣 祭服

所須

モテ元
入用

官物ヲ給ル

凡学生在学

学校ニハ 長幼

高官ノミラモ若キヲ下ヲ子トスル
年輩ニテ次ヲカスル

入学

初テ入
スル時

束脩之礼

論語述而子曰自行束脩以上吾未
嘗見海内注脩ハ脯ニ十脰ヲカ束

束脩ハ其至ラ薄者ニ礼物ヲトノヘテ学校ニ入ルニ束脩ハ脯ニカラサケ捧タラ
子モ十本カラケ一乗ヲ云至テカキキヲ奉ケル物ニ貧令ノ子入テ束脩ト云

謂束脩

是補皆ノ
注ラハク

於其師

習フ
師近ニ布ニ及ラ出ス

各

オ子中ニ入コト
送ルナリ

皆有酒食

オ子中ハ酒ヲ
出スナリ

分束脩三分博士二

分助教

二人ニ二分ツ四分ナリ

謂作七分 七ツニ割 三分 ノ四分 自餘博士 音博士 亦皆 祝美

凡經 ト云今ノ十三經ノ内 周易尚書 書經 毛詩 詩經ニ毛萇カ傳ナリ

空ニ實テ 春秋 左氏傳ヲ用 一經ト云 孝經論語 何字ニテ地盤ニ

凡正業 學業ナリ周易テモ 左傳テモ 師名者教ト云 鄭玄王弼 古注

謂二家注 一入シテ他家ノ注ヲツナフ 兼通 西方博達ト云モナリ

尚書 書經 三禮 周禮儀禮禮記 凡禮記左傳 ノ中ヲ學ヘルヲ

大經 ト云唐ノ撰奉志云禮記左傳ヲの大經詩周禮カ中經

通二經 ト云大經ノ内一經ニ通小經ノ 若中經 ノ内ヲモ 昂依通兩經 通

通五經 七經ニ比シテ 孝經論語 右ノ教ノ外ニ地盤ニスルハ

凡學生 コトハ大學寮ニテ明經ヲ 讀經文 本文ニ夫テ 通熟

ヨクカテノ叔 講義 講スルノ 旬 十日ヲ云十日カハニ學生

暇前 前日 博士 明經博士學文ヲ成ムルノ

道 仁義禮智 藝 ハ學文ナリ

決流 素流ヲサスル 千言 文字千言ニ爰ハ一字一言ト云 一帖 三言

トコナリト書内十字ハカリノ中ニテ字ニ
ハリ紙スレテ帖ト云ハ字ニテ字ヲカクスナリ

謂商ストラニヨリ 不滿十言 得ノ十言不流者ハ
試ハ限ニテラストシ 然學者之志不暇

カクトキモ情
ニナキモノナリ 懈緩 居ル者ハ 帖
コレハ決罰スルナリ 罪重シ

講 講尺ハ 毎二言 一ニ二十言ニ作
大義 ハ本文ヲ書キ以注ヲ
講尺サスルナリ

拵 三條 何ヲモ二不条ワシ
右ノ三ノ内ニテ 通ニ
ニツニ通シハ 乃弟スルニ 斟量
ヨク情ヲ分リ 怠居ラ不通

死ヲスレ 次罰スルハ

謂答 ツバイ 挫 スレシイ 斟酌
ヨキカケニハカリ

毎年终 七月ハ大学ニヤ
助試ムルナリ 注
「課考課 七月ニカシカスコレテ考課
ハ博士ノ下知教ニテ
也」

国司 国字ヲ裁合シ 試之 七月ハ
一年所受 カシ其内 大義

本文義理 八个條 ヲ向ハルナリ

謂力講者 流者ハ此時試ナレ
書生 筆法執行スル者試モ
何ソ別ニ式ニテスル

得六已上 六七条ヲ
得ル者ハ 頻 三々下
スコレハ四年モ下等ヲナ
来年モ下等ヲ落ル者ハ

在学九年 曰三年学ヒ地盤
タイカシ知ルハ又三年ヲ
加六年又三年ヲ下
九年スレハ孰スル者ハ
是テ成就セスハ田舎
追カスナリ

貢奉 貢人国守ヨリ奉ル奉ハ
大学寮ニテ撰奉ルヲ云
年救通計 国字ニテ何年執行
仕リト申上ナリ

肢学ノ内ニ親ノ死有レハ三年ハ養ノヲ付テ肢ヲリテ 重テ学校ニ入ル必表ノ
肢ヲ勤ムルハ此ハ救ハ不レ入リ

計限ニアスル 凡博士 大博士 介經ソレハニ 一經何レモ素直必セヒ

終講講大ヲシテ 可講右ノ講大ノ終ラセ中ニ又外ノ
書ヲ讀ムトモハ元サヌリ

凡博士助教師匠役 當年學生ノ講大ヲ 多少ヲ計テ 考大業成就

課スクク成就キヲ櫻 等級必クテ定ナリ

謂別式右ノ如クテ定ムルハ 合式儀 不及法式ニ叶ハヌ云

凡學生名モ 二經天經一ツ中經ニツ 出仕仕及スルヲ

奉送右ノ如クテ太政官ニ申 應奉右ノ者ハ 大義本文ヲ 八已上

十ノ内八ツ九ツ通ル者ヲ奉 右ノ返答ヲ作リ
書シテ對作ト云朝野群載ニ小案アリ

謂通二經爰ハ大經中經ハ 考課令法式ニ准 每經七ヶ条ホリ
不審之向

国學生書生ハ 願學心ニ今少學ヒ云ト云カラモ 式部省申

考練文作ナトテ試 得第十ヶ条ヲ得ル者ハ
大學生ニ補スル

謂補大學生後是大學生ニナリテユクテ 被奉試後學文ヲ

不第學文ヲトリシヲ云 退大學生ヲラヒ下ケス
在所ノ還スナリ

凡学生国々書生 講説不長 是ハ文理ニ通達シテモ 下年ニ而得隣尺セヌ 文藻 ナカク

謂閑 ハ習ナリ

秀才 一茂才凡之漢先武帝ノ諱ヲ秀ト云依テ茂才ト云 国字ヨリ奉シテ秀才ト云郡ヨリ奉シテ考廉ト云

進士 位カキニ 叙スルヲ云 奉送 式部省ノ申

凡筆經 己ハ唐ノ筆術ノ書ナリ陸子ヨリ 九司迄 十書ト云 各カ一經 右一色ツラ一經ト云 己上十經ナリ

学生 筆學生ノ 分經 右書内 凡国郡司 国字ハ椽目ニテラ云 郡大領少主政主帳

解經義 右者ノ中傳字 一者カレ 兼加 是ニモカ子ヲ取リテ 教ハサスルナリ

訓導 カオテ 成 成就スル者ノハ 進考 是国字カ郡司カニ役ノ上ニテ 考ラクハ又オ子成就考得

謂教授多少 ニテ 其考 国司郡司ノ者

凡書生 筆跡 上中以上 見下ナリ 聽貢 国ヨリ奉ル

謂式處分 コノ位セカ上中ト云ナリ時ノ 筆跡功秀 筆道ヲ 定メニヨルナリ 委クハフレヤ

テシ字ヤナトヲコトク不知レテ 分見下ニ書テ善トス 為宗 字樣法 字ノ法書ヤウヲ カモトハセヌナリ

与唐法異 唐トハ違フ

其筆 術者ハ 術理 何筆ニテモ 然夫ヲ通トシ 試 ムニ 九章

凡内一条ヲ試ムトシ
然九章ト書ク内ヲトシ

海鳥

已下ノ書ハ

各一條

一条ツ、

試九 九也ヲ通スルヲ

為申 オトスル

通六

六也ニ通スル

乙考トスル

落九章

九章ヲモノ書フセシ
ナクナレハ 外書

雖通六為不第

乃第セシ

其紹術 六條
書名

六章

二条上ニモトシテ
向フナリ

落經者九章ノ書

凡学生暇

爰ハ傳時ニイトシテ清フ者ナリ

謂休暇

日

田 暇トスルハ五月ニ半月ヲ暇給ス
田ヲラフハ傳ニ在テ及ナリ

衣

授衣暇ト云九月暇ヲ給フ
冬ノ暇ヲ在テ取行フ

大学

寮ハ

頭 大学ヲカ
ヲ經テ

国学 ハ国司
ヲ經

陳牒

牒文章ノ一科ハ口ニ
傳暇ト書何ク

凡学生

ヲ使フヲ云フ

行礼處

我輩ノヤラナル所
或東脩入門時

報使

右ノ外ニ學生教
ヲ使テ云フセリ

凡学生在学

学寮ニ居テ

作樂

音樂ヲスルヲ夫モキツト
シクホリ格別爰ハ推樂

雜戲

其若双六
ノ如ク

彈琴射

弓ヲ教フハ
格別ナリ

不率 師教

教ヲキカヌナリ

脩

師ノ命ニシタカフナリ

一率之内違暇

三百六十一内不時
暇ヲ申ス自モスル

解送

大学生ヲハフキ固ハ
及スナリ

謂不徐休暇日

月ニ三日ノ沐浴日百日ト云中ニ入り有ル

凡学生暇

又學校ハ入ルヲ願フ者

未滿九年

者ナレバ凡年ニ成就セズハ
國ニ及スナリ

凡大学寮国学生 田暇 イ上ラ給之 授衣暇 九月冬、暇ヲ取リ行ハシメ、日暮、一暇寮令出

凡学生解退 学生ノ罪有ル者、学生ヲハクテ有 條 テ、委細罪ヲ 式部 出スル、本貫、下在ナリ

五位已上 ノミヤ、藤氏廿一歳、ナレハ、学文ニカス 太政官 ニ申シ、准蔭、皆蔭、臣、配、色、役、職、ス、

限年二十 已上 申送 凡学生公、禁中、私、方、礼、事、朝賀、大饗、不、或、并、見、

元日 朝賀、百官ノ礼ニ 公 三公、卿、三位已上 大夫 五位已上 喪 礼式ナラ、見セシト

今義解卷三終

